

令和2年度第1回 議会報告会並びに懇談会

令和2年11月18日（水）関地区・湯原地区を会場に「議会報告会並びに懇談会」を開催し、令和元年度の決算内容と令和2年度の主な事業を報告し、参加者との意見交換会を行いました。その一部をお知らせします。

医療福祉

問 公立刈田総合病院の運営状況は。

答 構成自治体の財政状況から病院への負担金・補助金を大きく減額したことで赤字となつています。令和2年3月に国の重点支援区域指定を得るため、七ヶ宿町では8千800万円を貸し出しました。「病院連携プラン」の中に、みやぎ県南中核病院との医療機能の連携が進められています。

鳥獣対策

問 有害鳥獣対策関係の実績は。

答 おじろ式電気柵の設置が進み鳥獣被害は大幅に減少しています。現在、猟銃所有者が11名・猟資格保有者が17名でイノシシ139頭が捕獲されています。

産業振興

問 チップ生産貯木場整備の経緯とチップ生産経営への見通しは。

答 森林伐採後の未利用材活用が計画の始まりとなっております。チップ販売は主に山形県の火力発電施設を予定しているようですが、住民の持ち込み材は町の入浴施設で利用予定です。

運営は指定管理団体が予定されており、議会では森林活性化や林家の収益性を重視しました。

公共事業

問 工事関係で補正予算が多いが、当初からしっかりと計画が議会に示されるべきではないか。

答 昨年9月に「公共事業入札契約等調査特別委員会」を

観光産業

問 「こ・らっしえ」を始めとする施設の経営内容は。

答 「くらし研究所」や「まちづくり株式会社」の利用者は徐々に増えていますが、まちからの業務受託収入で経営が成り立っているようです。

景観計画

問 宮城県が予定している「広域景観計画」の内容は。

答 概ね七ヶ宿ダム湖畔から湯原地域まで国道113号線左右とも500mエリアへの構造物設置や立木伐採などが規制されるようです。



▲湯原地区議会報告会



▲関地区議会報告会

令和2年度第1回議会報告会並びに懇談会アンケート調査報告

参加状況

参加者数 8名
 関地区 5名（内 男性5名・女性0名）
 湯原地区 3名（内 男性3名・女性0名）

【議会報告会について】

- ① アンケート回収率 100%（8名中8名記入）
- ② 年齢について 60代：4名 70代：4名
- ③ 議会報告会の説明内容について
 分かりやすい：1名 どちらともいえない：6名 分かりにくい：0名
 無回答：1名
- ④ 議会報告会の時間について
 長かった：0名 ちょうどいい：8名 短かった：0名
- ⑤ 議会報告会の資料について
 多かった：0名 ちょうどいい：6名 少なかった：2名
- ⑥ 議会報告会開催地について
 全地区で開催：1名 希望のあった地区で開催：0名
 今のままでよい：7名
- ⑦ 議会報告会の日程について
 平日がよい：5名（18:00・18:30・19:00） 休日がよい：1名
 無回答・どちらでもよい：2名

【町議会活動について】

- ⑧ 議会に期待すること（複数可）
 行政のチェック：4件 政策の実現：2件 町民との対話：2件
 議会情報の発信：3件 その他：0件
- ⑨ 議会活動の評価
 果たしている：3名 どちらともいえない：5名 果たしていない：0名
- ⑩ 議会だよりについて
 読みやすい：2名 普通：6名 読みにくい：0名
- ⑪ その他議会報告会や議会全般についてお気づきの点について
 ・多事多難な町政（行政と議会共にわかりやすく説明願いたい）